

【資料－5】

# 千曲川・犀川の現状と課題 【千曲川・犀川の取り組み】

北陸地方整備局 千曲川河川事務所

# 千曲川・犀川の現状と課題

## 【千曲川・犀川の取り組み】

### 目次

1. 洪水による災害防止又は軽減に関する事項
  - ①堤防の安全性
  - ②河川の維持管理
  - ③災害時の対策（危機管理対策）
  
2. 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項
  - ①水質
  
3. 河川的环境整備と保全に関する事項
  - ①自然環境
  - ②河川利用
  - ③地域連携

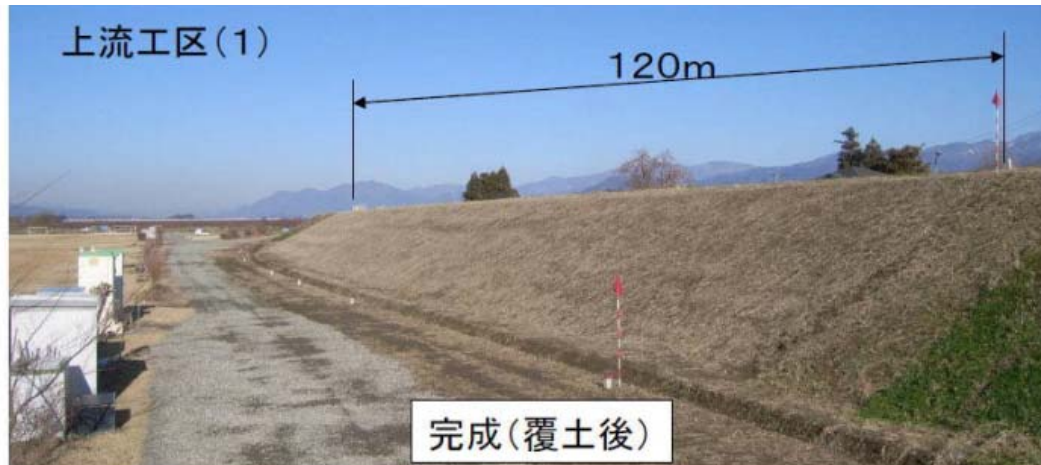
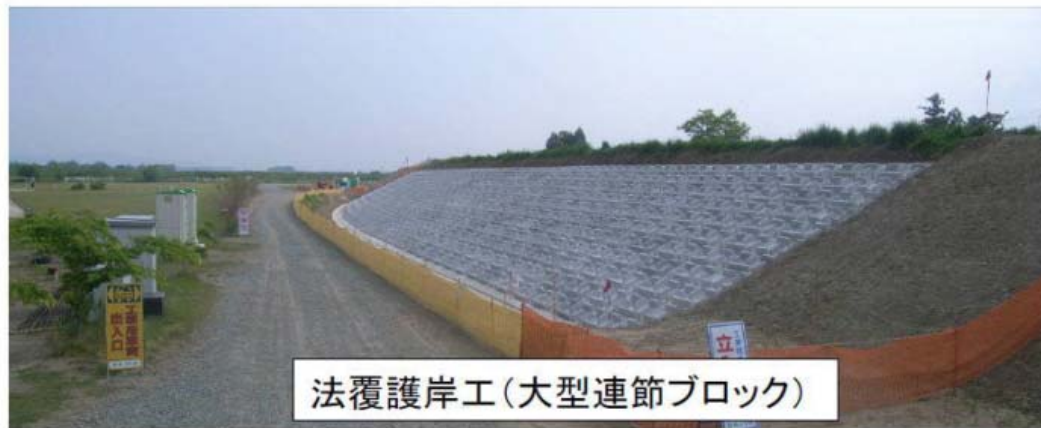
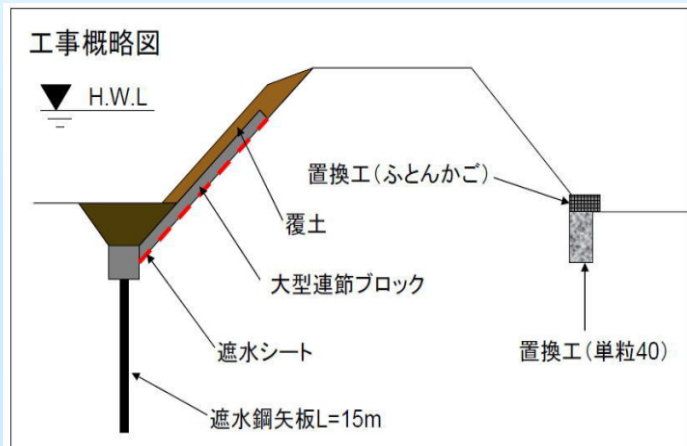
# 1. 洪水による災害防止又は軽減に関する事項

# ①堤防の安全性（堤防の漏水対策を実施）

■H18.7洪水では漏水被害が多発。

対策工事の実施にあたっては、専門家の意見を踏まえ対策工法を決定。

災害復旧漏水対策工事「福島護岸その2工事」の実施状況（平成20年12月19日完成）



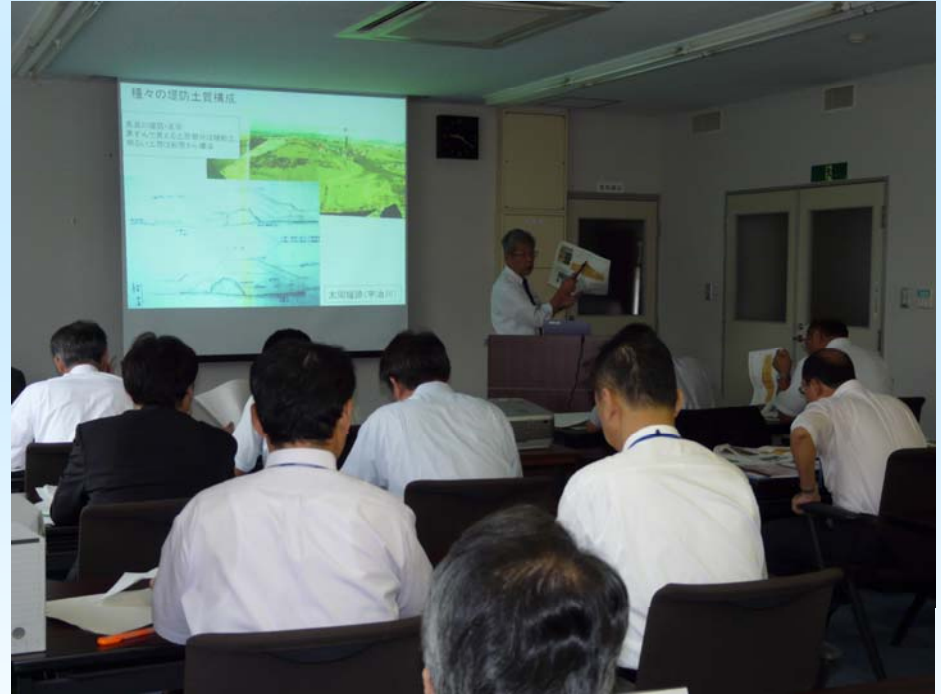
# ①堤防の安全性（堤防研究会 in 千曲川の実施）

■千曲川の漏水対策工事を事例に、**全国堤防研究会を開催**。学識者等から意見を頂き、今後の対策等の検討を実施。

堤防研究会in千曲川の実施状況（平成20年9月17日～18日）



現地調査の実施状況（9月17日）



堤防講演会の実施状況（9月18日）



## ①堤防の安全性（南条護岸災害復旧工事 現場見学会を開催）

■ 工事請負業者の主催により、坂城町役場職員を対象に現場見学会を開催。災害復旧工事の重要性や現場での環境等に対する工夫を確認。

現場見学会の開催状況（H21年1月29日）



## ②河川の維持管理（千曲川・犀川の危険箇所の合同巡視を実施）

■ **出水期を前に**千曲川河川事務所の各出張所が水防作業に万全を期すために、水防管理団体である**関係市町村、水防団及び地元住民と、重要水防箇所・対応する水防工法・水防資材の備蓄状況等を合同巡視で確認。**

### 合同巡視の実施状況（H19年5月～6月）



長野市合同巡視（6月4日実施）



須坂市合同巡視（5月21日実施）



## ②河川の維持管理（第73回河川一斉パトロールの実施）

■千曲川の浄化対策を進めるため、「信濃川を守る協議会」（長野県及び新潟県の市町村で構成）主催で長野県内4ブロック（長野・佐久・上田・松本）にて河川一斉パトロールを実施し、廃棄物の処理を実施。（毎年2回実施）

第74回河川一斉パトロールの実施状況（H20年10月30日）



清掃の様子



捨てられていた投棄廃棄物



## ②河川の維持管理（河川土砂の不法盗掘）

■高水敷の土砂が盗掘されているところを、河川巡視にて発見。河川法違反となり一年以下の懲役または50万円以下の罰金に相当。

土砂盗掘の状況（H20年11月6日）



## ②河川の維持管理（水質事故訓練の実施）

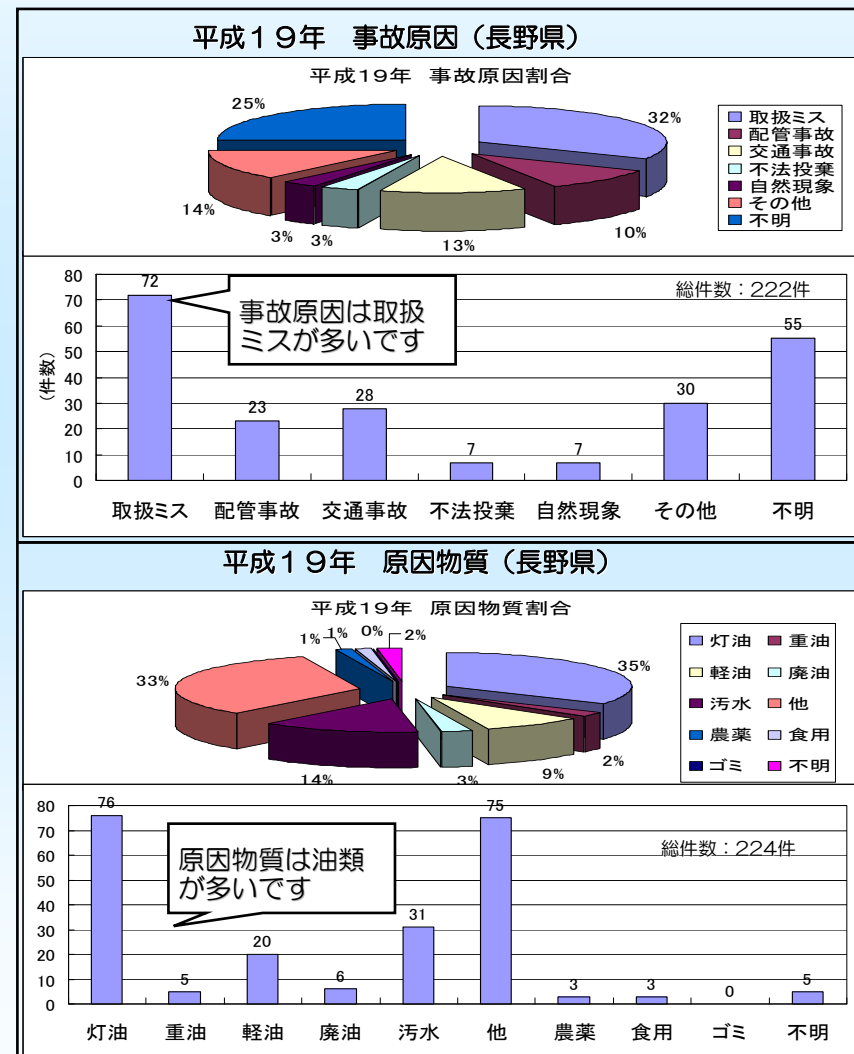
■近年急増している油類流出等の事故に備え、迅速な対応を行うために、水質事故を想定した対応訓練を実施。

### 水質事故訓練の状況（H20年12月25日）



水質事故訓練の状況

### 平成19年水質事故原因・原因物質（千曲川流域）【参考】





## ②河川の維持管理（河川利用者の研修会に参加）

■河川の利用者と河川管理者の調整を図ため、上小漁業協同組合が開催する研修会に参加。安全な河川利用などについて意見交換を実施。

研修会の状況（H20年12月19日）





## ②河川の維持管理（廃棄物の焼却行為者に違法・撤去指導）

■河川敷にて、大量の紙類を焼却しているとの通報を受け、長野出張所で焼却物を調査した結果、行為者が特定できたため、焼却物の撤去及び焼却等の行為は行わない事を指導。HP上でも呼びかけを実施。

### 現地の状況（H21年1月）



通報により現地到着



燃え残った書類を調査  
（行為者特定）



## ②河川の維持管理（一般公募により河川内の樹木伐採を実施）

■ 樹木伐採のコスト縮減、資源の有効活用を目的に実施している「公募伐採」は好評を得ており、年々応募者が増加。

(H21年2月3日 H20年度分が終了)



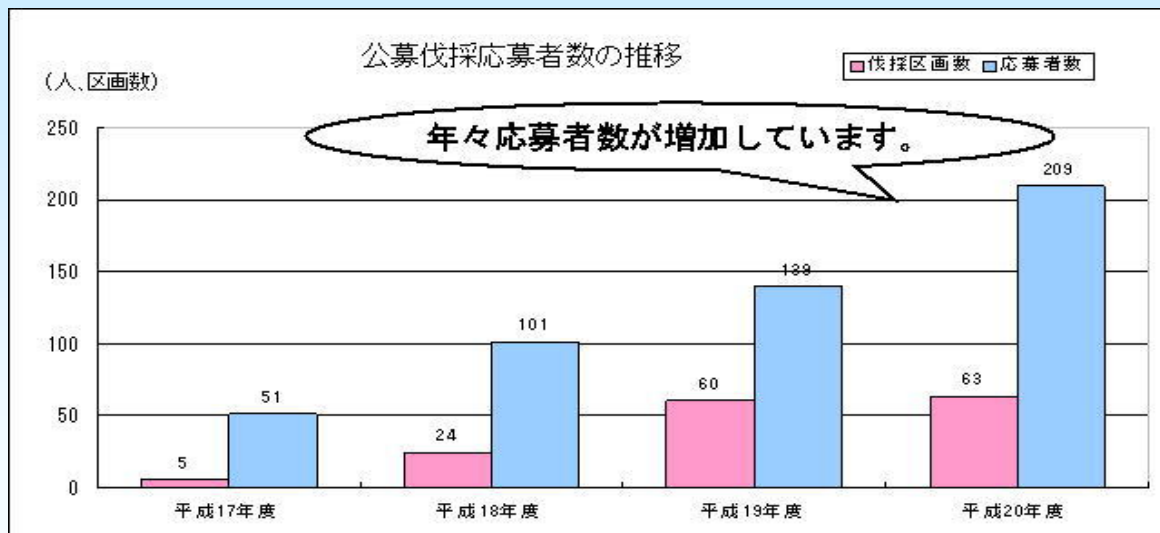
希望者による伐採



伐採木の積み込み作業状況

### 公募伐採応募の状況

	募集区画数	応募者	倍率
長野市丹波島地先	23	44	1.9
坂城町中之条地先	20	99	5.0
松本市南大妻地先	20	66	3.3





## ②河川の維持管理（生田水位観測所 浮子投下施設の改築）

■水文観測は河川調査の基本。老朽化した生田水位観測所の流量観測施設である「浮子投下施設」の改築等、観測体制の整備を実施。

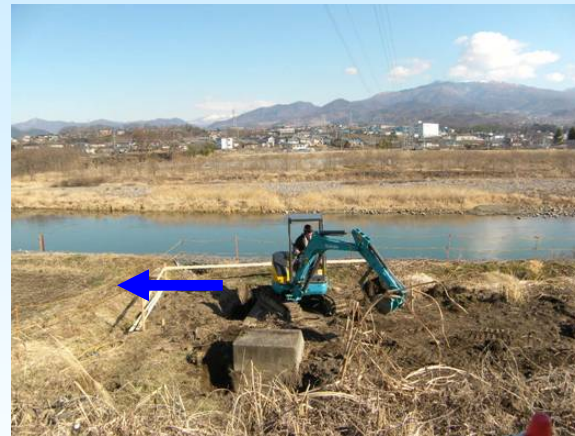
現地の状況（H21年1月30日）



浮子投下施設による流量観測状況  
（平成18年7月洪水）



老朽化した浮子投下  
施設



浮子投下施設の基礎  
を撤去中



### ③災害時の対策（危機管理対策）（千曲川・犀川水防連絡会）

■水防に関する連絡及び調整の円滑化や、千曲川・犀川の水害防止・軽減を図るため、「千曲川・犀川水防連絡会」を出水期前に開催。

千曲川・犀川水防連絡会（H20年4月22日）



水防連絡会実施状況

#### 事務局からの議題

- ①緊急資材庫・備蓄状況について
- ②災害対策機械支援要請について
- ③自治体・放送期間への情報提供について
- ④出水情報の入手について
- ⑤洪水ハザードマップ作成状況について
- ⑥まるごとまちごとハザードマップの推進について

### ③災害時の対策（危機管理対策）（長野県総合防災訓練に参加）

■長野県及び小諸市が主催の長野県総合防災訓練に参加し、降雨体験装置による降雨体験と河川災害に関するパネル展示を行い、防災意識の向上に努めた。

長野県総合防災訓練の状況（H20年10月26日）



300人以上が体験した降雨体験装置



パネル展示（川の防災情報を入手する方法を紹介）



### ③災害時の対策（危機管理対策）（排水ポンプ車実働訓練の地元見学会開催）

■出水時の内水被害に備え、迅速にポンプ設営し、排水作業を行うために定期的に訓練を実施。防災意識向上のため、地元住民の皆様を対象に見学会を実施。

排水ポンプ車実働訓練の地元見学会の状況（H20年12月16日）



事務所に4台配備（30m<sup>3</sup>/min）



長野市篠ノ井 岡田樋門での実働訓練



### ③災害時の対策（危機管理対策）（水防組織との連携）

- 梓川河川敷で松本広域消防局 渚消防署職員9名が水防訓練を実施。  
現地の水害特性を考慮し、増水時に堤防決壊を防ぐために行われる「木流し」工法が行われた。

水防訓練実施の状況（H20年6月10日）



「木流し工」訓練状況

## 2. 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項

## ①水質（信濃川水系水質汚濁対策連絡協議会）

■水質の保全を目的に、国土交通省、長野県の関係部局、流域市町村等が集まり千曲川流域部会を定期的に開催。水質事故の対応強化や水質調査結果等について確認した。

信濃川水系水質汚濁対策連絡協議会 千曲川流域部会（H20年7月24日）



部会長の挨拶



流域部会の議事風景



# ①水質（地元中学生が水質調査を実施）

■川に親しみ、河川愛護や水質浄化等に関心を持ってもらうことを目的に、水生生物などを通じて、流域内4箇所地元中学生が水質調査を実施。

## 水質調査の状況と結果（H20年8月）



水生生物を採取（川の汚れの目安）



透視度の測定

## H20 水生生物調査の結果

☆河川の水質は、CODでみると「少し汚い」にランクされますが、生物による判定は、おおむね「きれいな水」にランクされることから、キレイな川だと思います。

河川名	調査地点	調査日	調査団体名	人数	天候	水温	COD※1 (mg/ℓ)	pH※2 (mg/ℓ)	透視度※3 (cm)
千曲川	屋島橋	8月5日	長野市立柳町中学校	6名	晴れ	24.8	3 (3)	7.5 (6.5)	124 (95)
千曲川	大正橋	8月1日	千曲市立戸倉上山田中学校	20名	晴れ	25.4	4 (8)	7.5 (7.5)	60 (22)
千曲川	大屋橋	8月28日	上田市立丸子北中学校	30名	雨	20.6	8 (8)	7.3 (7.5)	58 (31)
犀川	光橋	8月6日	安曇野市立豊科北中学校	21名	晴れ	20.0	5 (5.7)	7.0 (7.4)	45 (83.3)

注：（ ）内はH19結果

### 3. 河川の環境と保全に関する事項



## ①自然環境（管内各地区でアレチウリの駆除を開催）

■驚異的な繁殖力で河川敷地に繁茂し、在来種の成長を妨げるアレチウリを、自治体や地域住民等が主催し各地区で駆除活動を実施。

アレチウリ駆除の状況（H20年7月11日～24日）



長野市安茂里での駆除状況



中野市岩井での駆除状況



## ①自然環境（千曲川で東京大学大学院の学生がニセアカシアを調査）

■東京大学大学院生が「ニセアカシア林の更新・成長動態の解明」を研究目的とし、千曲川河川敷で調査を実施。研究成果が千曲川の河道樹木管理の一助となる事を期待し、調査フィールドを提供。

調査の状況（H20年11月16日～）



樹高調査状況



調査フィールド

## ①自然環境（工事に伴って移した貴重種を元の場所へ移動）

■自然環境を考慮し、工事実施にあたりツメレンゲやミヤマシジミの卵など貴重種の保全対策を実施。仮移植した植物などを、元の生息場所に移動。

### 貴重種移動の状況（H20年6月）



移植地よりツメレンゲを採取



元の場所へツメレンゲを戻す



事前に採取したミヤマシジミの卵



戻したコマツナギに卵を付着させる



## ②河川利用（小森の石土手 水辺の広場として整備）

■江戸時代の治水の遺構「小森の石土手」を長野市と千曲川河川事務所が共同で水辺の広場として整備。「小森の千曲川に架かる石土手を後世に次ぐ会」等地域の主催により、現地説明会を開催。

現地説明会の状況（H20年4月23日）



現地説明会の状況



掘削状況



水辺の広場として整備後の状況



## ②河川利用（千曲川に渡し船）

■飯山市民などでつくる実行委員会が主催で、「菜の花公園」と千曲川の対岸を結ぶ渡し船を運航。「いいやま菜の花まつり」に併せて渡し船を運航するのは、25年ぶり。

### 渡し船の利用状況

## 千曲川に渡し船



飯山市の菜の花公園（奥）と対岸を結ぶ渡し船

### 飯山地元住民ら60日まで運航

飯山市民などでつくる実行委員会は五月六日まで、同市瑞穂の「菜の花公園」と千曲川の対岸を結ぶ渡し船を運航している。公園一帯で三日に始まる「いいやま菜の花まつり」の観光を楽しんでもらおうと初めて企画。市内の千曲川で渡し船が運航されるのは、二十五年ぶりという。二十七日は関係者が対岸の常盤側船着き場へ出航式をした。

市や飯山市誌によると、市内では昭和五八年に、橋の完成や自家用車の和時代に少なくとも三方所で渡し船が普及に伴って次第に姿を消し、一九八

### 25年ぶり 菜の花まつりに合わせ

三（昭和五十八）年に最後の一方所が廃止された。今回は、日常生活で渡し船を使っていた地元住民らが「飯山のかつての風物詩を味わってもらおう」と発案。市の観光担当者やまりの実行委員会などに相談して船着き場を整備する一方、地元企業から使っていない船を借りて二十六日に運航を始めた。運航区間の川幅は約百十メートル。船は、川をまたぐワイヤロープに沿って五十分かけてゆっくり進む。船頭は、経験者など男性四人が以前と同じ編みかさをかぶり、法被姿で交代で務める。高校時代に三年間、渡し船で通学した実行委員の男性（66）は「若いころを思い出しますね」。二十七日に乗った諏訪市の会社員喜田由賀子さん（46）は「船の上は顔に当たる風が気持ち良く、遠くの山々の景色も楽しめた」と話していた。運航時間は午前十時から午後四時。往復五百円、片道三百円。常盤側船着き場に駐車場がある。

平成20年4月28日  
信濃毎日新聞記事より

## ②河川利用（みずウォーク2008安曇野大会が開催）

■市民タイムス・松本市等の主催により、清流 梓川沿いの河川敷で、自然を楽しみながら健康づくりを行う「みずウォーク2008」が初夏の安曇野会場で開催。

「みずウォーク2008安曇野大会」開催状況（H20年5月16日）



開催状況



ウッドチップ舗装を歩く人々



## ②河川利用（「おもいっきり川で遊んじゃおう」に地元小学生参加）

■地元小学生に、アユの放流や川遊びを体験してもらい、川の大切さや環境保護を学んでもらおうと、上小漁業協同組合と上田市等が、上田水辺プラザ(川の駅)でイベントを開催。

「おもいっきり川で遊んじゃおう」開催状況（H20年5月22日）



笹舟作りなどの川遊び



稚アユ約8,000匹を放流



## ②河川利用（さかき千曲川バラ公園で「2008ばら祭り」を開催）

■大望橋を臨む「さかき千曲川バラ公園」ではバラが最盛期を迎え、坂城町の主催で「ばら祭り」を開催。開会式の後には、信州大学の中村教授による「千曲川水辺教室」が開校。

ばら祭り、千曲川水辺教室開催状況（H20年6月7日～15日）



「ばら祭り」開催状況



千曲川水辺教室開催状況

## ②河川利用（第3回 信州上田千曲川少年団活動報告）

■上田水辺プラザ（川の駅）で、**信州上田千曲川少年団主催による”千曲川に入  
って遊ぼう”**が**開催**。水の中の生き物しらべやラフティングなどを行った。

「第3回 千曲川に入って遊ぼう」開催状況（H20年7月5日）



親水水路で水の中の生き物しらべ



タイヤを利用したラフティング



## ②河川利用（「親子水のふれあい2008」が開催）

■安曇野市明科「水辺の楽校」で犀川水系のネットワーク連絡協議会主催で「親子水のふれあい2008」が開催。魚のつかみ捕りやカヌー一等のイベントが開催された。

親子水のふれあい2008開催状況（H20年8月31日）



河川でカヌーを楽しむ



多数参加の魚のつかみ捕り



## ②河川利用（秋の千曲川 川下りが開催）

■飯山市及び信越トレイルクラブの主催による、今回で16回目の「千曲川川下り」が開催。飯山市の中央橋上流左岸カヌーポートから湯滝カヌーポートまでの間で行われた。

「第16回 千曲川 川下り開催状況（H20年10月18日）」



県外からの参加者もあり



ゴールを目指して

## ②河川利用（「千曲川を歩く」講座が戸倉出張所管内を見学）

■長野市立博物館の総合講座「千曲川を歩く」の現地見学で受講者が戸倉出張所を訪問。河川工法の変遷等をテーマに、資料館や管内の施設を見学。

### 「現地見学の状況（H20年10月21日）」



出張所 水防資料室を見学



管内の堤防を見学



## ②河川利用（「いいやま記念の森」第17回 植樹祭開催）

■飯山市の主催で平成3年から、緑を育てる事業として、オーナー制で記念の木を植える「いいやま記念の森」植栽事業を行っており、桜の木をメインに、市内の緑化を推進。

「第17回 植樹祭開催状況（H20年10月26日）」



オーナーにご応募いただいた方々



それぞれの木に記念の思いが込められます



## ②河川利用（上田市川の駅で「収穫祭2008」が開催）

■上田水辺プラザ(川の駅)で「収穫祭2008」が開催。親水水路や芝生広場などを整備した場所で、地元のボランティア団体「おとぎの里岩鼻」が定期的に清掃活動やイベントなどを実施。

「収穫祭2008」開催状況（H20年11月1日）



## ②河川利用（信州上田千曲川少年団活動報告）

■上田市で、**信州上田千曲川少年団主催による”千曲川のほとりを歩く・大屋橋と大石橋”**が開催。歩きながらのクイズなどの出題で千曲川の歴史をたくさん学んでいた。

「千曲川に入って遊ぼう」開催状況（H20年11月8日）



千曲川の公園の植物等を学ぶ



千曲川の水温等を調べる



## ②河川利用（さかき千曲川 ばらフォーラムが開催）

■坂城町の主催のばらフォーラムにおいて、「ふるさと再発見 千曲川・坂城町」と題して千曲川と坂城町の関わりや河川の利用事例等の紹介を行った。

さかき千曲川 ばらフォーラム開催状況（H20年11月15日）



開催状況

### ③地域連携（須坂市「市民一斉河川清掃」の実施）

■須坂市では、良好な河川環境の維持のため、市民参加による河川一斉清掃を年間行事として実施している。

須坂市「市民一斉河川清掃」の実施状況（H20年11月16日）



清掃の状況



ニセアカシア伐採の状況



### ③地域連携（梓川地区衛生協議会が河川美化研修会を開催）

■松本市梓川地区衛生協議会が開催する研修会に参加。「河川の美化に対する意識の向上」をテーマに研修や現地視察を実施。

#### 研修会の状況(H20年12月)



研修会の状況



現地視察の状況

### ③地域連携（危機管理対策）（第24回 千曲塾を長野市で開催）

■千曲川と地域の関わりを様々な視点で解きほぐし、**これからの千曲川のあり方を考える**ことを目的に「千曲塾」を継続的に開催。第24回の千曲塾では、**「気候変動と水災害～そのリスクにどう立ち向かうか」**をテーマに開催した。

#### 第24回 千曲塾の実施状況（H20年12月11日）



国土技術政策研究所 飯野主任研究官  
「気候変動への対応策について」



長野地方気象台 三角気象台長  
「災害は忘れた頃にやってくる知らないところにやってくる」